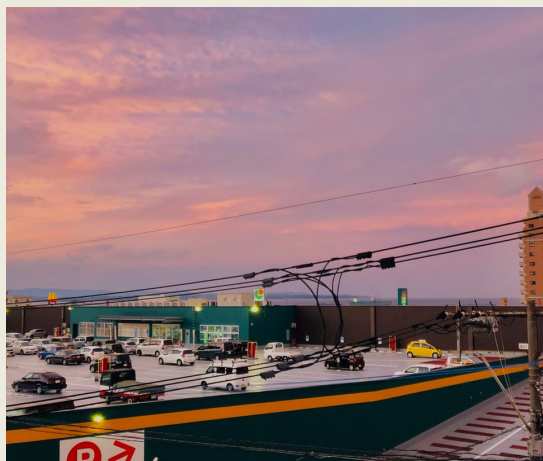
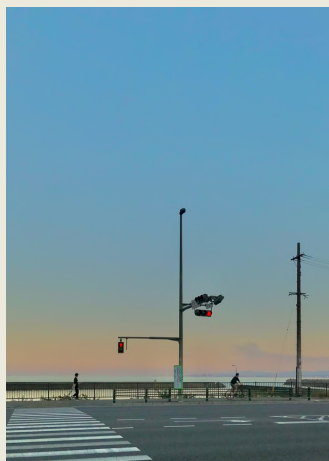


これから 始める 別府生活

FOCUS
フォーカス



Start a New chapter in BEPPU

Professor Interview

How Professor HUNG Yu-ting
enjoys Beppu?

Beppu Gallery
APU students × Beppu

About ALRCS
Team introduction

Contents

1.

Editor's Message
< NGUYEN Hong Ha >

2.

Professor Interview
< Professor HUNG Yu-ting >

5.

Student Interview
< 富永 吾郎 >

6.

Student Interview
< N. Cafe >

7.

Student Interview
< Kafi Motaher Mostafa Al >

8.

Student Interview
< NGUYEN Van Anh >

9.

ALRCS Contribution
< 河本麗奈 >

10.

Student Contribution
< Eleanor Vanessa Hayadi >

11.

Student Contribution
< 知名 晃椰 >

12.

Beppu Gallery
< 別府ギャラリー >

14.

About ALRCS
< ALRCSについて >

Editor's Message



「When you think of Beppu, what comes first to mind? Hot springs? Jigoku? Mountain?

For many of us, coming to APU is also the first time we start our life in Beppu. And even after spending several years here, there are still many sides of Beppu that you may have not explored yet. With this FOCUS Magazine Volumn 14, we would like to kickstart a more meaningful life in Beppu with you.」

「別府といえば、最初に何が思い浮かびますか？

温泉？ 地獄？ それとも山？

みなさんの多くが、APUに来たと同時に、初の別府生活をスタートさせたことだと思います。

そして、別府生活を数年送ったしてもなお、知らない別府の一面がきっとあるかもしれません。

今回のFOCUS Magazine Vol.14では、みなさんのまだ知らない別府の魅力についてお伝えしていきます。」



HUNG Yu Ting

Professor Chinese I-IV
Department Center for Language Education



Professor Profile :

Born in Taipei City (Taiwan), growing up in Australia, and has been living in Beppu for almost 8 years, Professor HUNG Yu Ting who is very popular with APU students under the nickname "Angel", soon grew a huge love for the peaceful city with an ocean-mountain view Beppu and its people. In this FOCUS Magazine Volume 14, Professor will share her experiences and memory in Beppu while taking us on a tour to discover the hidden gems of this beautiful small city.

HUNG Yu Ting 先生は、台北で生まれ、オーストラリアで育ち、別府に住んで8年になります。APUの学生からは「エンジェル」の愛称で親しまれ、海と山に囲まれた穏やかな街、別府とそこに住む人々に大きな愛着を持っています。今回のFOCUSマガジン14号では、先生の別府での経験や思い出を紹介しながら、読者の皆さんを美しい小さな街、「別府」の隠れた魅力を発見するツアーにご招待します。

Q: What is your favorite place in Beppu?
別府で好きな場所はどこですか？

The beach near Beppu tower is my favorite place. I used to take free Japanese classes there, so I can have some time enjoying the beach on my way to class. Looking at the beach makes me feel relaxing and reminds me of my life in Australia.

別府タワーの近くにあるビーチが好きです。以前、ビーチの近くの日本語教室に通っていたので、教室に行くまでのビーチサイドの道のりを楽しんでいます。ビーチを眺めていると、リラックスした気分になり、オーストラリアでの生活を思い出します。

Q: Why did you choose to move to Beppu?
別府に住むことになったきっかけは何ですか？

I moved to Beppu because of my husband. He got a job here first, and he told me that life in Beppu is quite great, life's pace is slow, the nature is great, and the beach brings a sense of tranquility just like Australia's beach. Furthermore, life at APU is quite similar to that of Australia's multicultural environment. So, I decided to give it a try and moved there.

別府に引っ越したのは、夫の影響です。私より先に就職のために移住した主人が、「別府の生活はとても素晴らしく、ゆっくり過ごす事ができ、自然も豊かで、別府の海はオーストラリアのビーチのように穏やかな気持ちにさせてくれる」と言っていました。さらに、APUでの生活は、オーストラリアのように多文化な環境あるとのことでした。それで私も試しに移住してみることにしました。





Photo shows Akiba Shrine
写真は別府にある秋葉神社



Q: Were there any difficulties when you first moved to Beppu? 別府に移住した当初、苦労したことはありますか？

A: Very difficult. Life in Taiwan and Australia let alone the culture is totally different from that in Beppu and I also could not speak any Japanese. Thus, I not only had culture shock, but the language barrier was also a frustration. When I first moved here, my husband had to teach me even which switch belong to the living room. He also showed me how to buy vegetables in Tokiwa. I do not know the language, but I must start my new life here, from shopping, and buying groceries to teaching. I remember there were times I tried to use English to talk with people in the clothing shops, but they looked at me cluelessly while replying that “Eigo wakaranai (Sorry we do not understand English)”.

とても苦労しました。台湾・オーストラリアと別府は、文化はもちろんのこと生活も全く異なるものでした。加えて、当時は日本語も話せない状態だったので、カルチャーショックだけでなく、言葉の壁にも苛まれました。引っ越したばかりの時は、夫にリビングのスイッチの位置やスーパーでの野菜の買い方も教えてもらいました。言葉は通じなくても、別府での日々の買い物から教育まで、新しい生活を始めるしかありませんでした。服屋で買い物をした際に、英語で話しかけようとしたら、「英語はわからない」と素っ気ない顔をされたこともありました。

Q: How do you enjoy yourself in Beppu?
別府ではどのように過ごしています

A: I go to Tokiwa to have a look very often. Besides the beach, Tokiwa is a place where I could feel a sense of tranquility because I can see so many おじいさん (old men) and おばあさん (old women) buying food and flowers and they are still very genki (healthy). Maybe I grew up with my grandparents, so I feel very comfortable being surrounded by senior people. I also like to go to the Bakery shop downstairs to have coffee and bread while enjoying watching people wandering around Tokiwa. Sometimes, I also like watching my students studying and working in Starbucks. Besides Tokiwa, café shops are places that my husband and I love visiting frequently. Our favorite place is Youmeca café shop, which is near AP House 4. We always gather in different café shops, talking while enjoying the cozy atmosphere inside the café.

トキハによく遊びに行きます。トキハは食べ物や花を買うお爺さんやお婆さんがたくさんいて、元気な姿を見ることがのできる、心が落ち着く場所です。私は祖父母と一緒に育ったので、お年寄りに囲まれていると安心するのかもしれませんが。また、階下のベーカリーショップでコーヒーやパンを食べながら、トキハを行きかう人々を眺めるのも好きです。時々、スターバックスで勉強や仕事をしている学生を見るのも好きです。トキハ以外では、カフェも夫とよく行くお気に入りの場所です。中でもお気に入りの、APハウス4の近くにあるカフェ「ユメカ」です。いつもいろいろなカフェに集っては、店内の居心地の良さを味わいながらおしゃべりしています。

Q: What are things that you like about Beppu?
別府の好きなところを教えてください。

A: Beppu has a slow pace of life and amazing nature, these are what I love in this town. I enjoy taking photos of nature and flowers in Beppu because it makes me feel relaxed, gives me a sense of healing, and reminds me to slow down with life. Otherwise, the life path will be too fast. You know, Professors at APU are always busy so the slow lifestyle outside APU in Beppu, with its beautiful nature and beaches, helps a lot.

別府はゆっくりした時間が流れていて、自然が豊かな場所です。自然や花の写真を撮ると、リラックスできて癒されますし、自分のペースでゆっくり進んでも良いと思わせてくれます。そうでないと、人生の歩みが速くなりすぎてしまうからです。APUの教授たちはいつも忙しいので、APUの外にある別府の美しい自然やビーチでのスローライフはとても役立っています。

Q: Among the restaurants, which one is your favorite? レストランで一番好きなお店はどこですか？

A: Silk Road-the French restaurant in Hotel Arthur. It is an old-style restaurant with an oriental look. You can see the whole beautiful view of Beppu Bay and the ocean from this restaurant, and it is not crowded as not many people know about this secret spot. It also has a reasonable price, and the food is great.

ホテルアーサー内にあるフレンチレストラン「シルクロード」です。オリエンタルな雰囲気が漂う、昔ながらのレストランです。別府湾と海が一望でき、知る人ぞ知る隠れ家的なお店なので混雑していません。また、価格もリーズナブルで料理も美味しいです。



Message

Beppu is a wonderful city with blessed nature. You can go fishing, swimming, hiking, climbing mountains, camping in Beppu park to be all with nature or have some chilling time at Kaikatsu, discovering Umi Tamago Aquarium, experiencing outdoor hot springs, or playing with the monkeys in Takasakiyama Park. Take your time discovering all the hidden gems of this city before you graduate!

別府は自然に恵まれた素晴らしい街です。釣り、海水浴、ハイキング、登山、別府公園でのキャンプ、海活、うみたまご水族館、露天風呂、高崎山公園での猿とのふれあいなど、さまざまな楽しみ方ができます。卒業するまでに、この街の隠れた魅力を発見してみてくださいね！

TOMINAGA Goro

Ritsumeikan APU student
APM 4th / From Hiroshima, Japan

ワ
タ
シ

と

べ
っ
ぷ

別府を全力で
楽しんでいる
学生に
インタビュー



富永 吾郎

立命館アジア太平洋大学
国際経営学部 四回生
日本・広島出身

Q 別府のどこが好きですか？

A 癒しの要素がたくさんあるところです。特に温泉と食が別府の魅力だと感じています。

Q あなたは別府でどんな楽しみ方をしていますか？

A 癒温泉に入りに行くことと、おいしいご飯を食べるのが楽しみです。別府は温泉がとても有名ですが、地鶏やお魚もおいしいです。私は2年間RAをしており「今日は頑張った！」という日には、おいしいご飯を食べに行って、その帰りに温泉に入っていました。

Q 活動を通じて何か得られたものはありますか？

A 2つあります。1つ目は、友好関係が広がったことです。人との信頼関係を築くには自己開示と他者理解が大事だと考えています。おいしいご飯を食べて、温泉に入るうちに、友だちともさらに仲良くなれると思います。2つ目は、やはりリラックス効果です。自分自身をねぎらうという意味でも、友だちと楽しむという意味でも、明日からまた頑張ろうという気になれます。

Q なぜ好きですか？

A 1人でももちろん満喫できますが、私は誰かと一緒に行くことが多いです。おいしいご飯を食べたり、温泉でリラックスする時間を友だちと一緒に共有できる点も魅力だと感じています。特に温泉では、友だち同士でいつもより深い話ができますし。

Q 始めたきっかけは何でしたか？

A 別府に来る前から温泉が好きでした。家族旅行で温泉旅館を巡ったりしていたので、別府でも温泉に行くのは必然だったように感じます。別府はご飯だけでなく、お酒もおいしいので、その組み合わせを楽しんでいるうちに魅力に取りつかれてしまいました。

Q 自分と同じ活動をやりたいと持っている人へのアドバイスをお願いします。

A 食も温泉も、自分の食べてみたいもの、行ってみたいところから、自由に開拓するのが良いと思います。ただ、温泉に関しては基本的なマナーを抑えておくのも大事です。地元の方も利用する場所なので、温泉の入り方は知っておくと思います。別府の文化を知ることにもなるので、別府の生活に慣れるにはいいと思います！



ENDO Ayano NOGUCHI Asuka

APM 3rd / From Osaka, Japan

APS 3rd / From Aichi, Japan

✓ 別府のどこが好きですか？

Asukaさん——温泉がたくさんあるところと人が暖かいところが好きです。また、休日には別府のカフェ巡りをして楽しんでいます。

Ayanoさん——海や川や山など、自然が豊かなところが好きです。春は境川周辺の夜桜がとてもきれいで毎晩見に行っています。

✓ あなたは別府でどんな楽しみ方をしていますか？

別府にある「N.Cafe ISHIGAKI」というカフェの運営に携わっています。「N.Cafe ISHIGAKI」はカフェのオープンから日々の運営までを「学生主体」で行っています。物置を改装するところからスタートし、昨年8月にオープンしました。

これまでに、メニュー開発や価格設定、シフト表の作成やSNSでの広報活動などカフェ経営に関わる全般を学生で行ってきました。おすすめは、「バスチーズケーキ」と「コーヒー」です。お時間あるときにぜひいらしてください。

✓ 始めたきっかけは何ですか？

元々、カフェ巡りが好きでカフェ運営に興味がありました。先輩や知り合いのInstagramのストーリーで「N.Cafe ISHIGAKI」を立ち上げる旨の宣伝を見たときに、やってみたいと思いつぐに応募しました。

✓ どんな時にやりがいを感じますか？

Asukaさん——SNSでの広報活動を主に行っており、Instagramの投稿を見て、県内外からお客様がいらっしゃったときに、やりがいを感じます。まだまだ勉強中ですが、SNSの投稿をきっかけにカフェにいらっしゃるお客様が増えたらいいと考えています。

Ayanoさん——イベントの企画や出店運営を主に行っており、リピーター様がどこのイベントにもいらしてくださる際に、やりがいを感じます。先日、別府駅前で開催されたマルシェに出店した時も、リピーター様が来てくれました。丁寧な接客や笑顔は常に心がけています。

✓ 活動を通じて何か得られたものはありますか？

Asukaさん——カフェの開業時から大切にしている「学生主体」で運営するコンセプトをもとに、アイデア出しから全員の意見を集約し、方向性を合わせる力を身につけることができました。

Ayanoさん——将来「独立したい」という夢があります。「N.Cafe ISHIGAKI」での経験を活かし、「自分がその時に楽しめる瞬間」を大切に生きていきたいです。また、私たちが卒業してからも「学生主体」で別府の「N.Cafe ISHIGAKI」が続いてほしいと思っています。

✓ 自分と同じ活動をやりたいと思っている人へアドバイスをお願いします。

Asukaさん——学生の時間はあっという間です。学生の立場であるからこそ、自分の行動に責任は伴いますが、まだまだ大人に頼れることも多いです。「やろう！ やりたい！」の気持ちで大切に行動して、長いようで短い学生生活を楽しみましょう！

Ayanoさん——やりたいなど少しでも思ったことは絶対やったほうが良いと思います。別府はとても暖かい場所です。人とのつながりを大切に行動してみましょう！



The ways to enjoy Beppu.

Recently, I volunteered in the "Firefly Event" which is to raise people's awareness of fireflies. Through this activity, we also create a better place for fireflies to live and reproduce. I also volunteer for beach cleaning in Beppu. Besides, last week, Beppu arranged a local "Onsen festival" and "Summer festival" which have been canceled due to the pandemic.



Kafi Motaher Mostafa Al
3rd year student
APS, Bangladesh



What have you gained from this activity?

I love joining these activities because I can make many good friends both locally and overseas. It is also a wonderful experience to enrich my local experience. One of the good moments I had was during a field trip near Usa where I came to know about making natural waxing process and how these rural people engage in agriculture. The recent "Fireflies watching event" was also one of the memorable memories as well because there were around 300 people participating in the event, including many children.



Doing what makes you happy

There are many circles in APU that you can be part of. I love music so I joined "Life Music." Joining such circles can help you to make more friends, exchange cultural values, while deepening mutual understanding. Eventually, these valuable experiences will help you broaden your network and enjoy Beppu's life at full pace.



Student Interview

NGUYEN Van Anh / APS / 2nd year student / Vietnam

Q: What do you do to maximize your experience in Beppu?

A: Whenever I feel stressed with studies or work, I usually wander on the beach to watch the sunset. Besides, if I want to find a place filled with a vibrant and dynamic atmosphere, I usually go to the shopping mall like Youme Town where I can have the best boba tea in town (try it and you will love it)!

Q: How did you start language volunteer at a Japanese middle school?

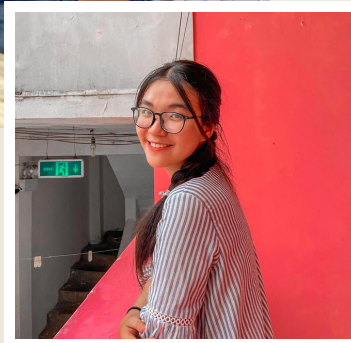
A: I joined a group whose admin offers free Japanese classes for international students in Beppu. One day, I saw a post finding a Vietnamese student to support a Vietnamese middle school girl who had just moved to Beppu. I was so happy and asked for that position as it is the best opportunity for me to help others and to practice Japanese as well.

Q: What have you gained from this activity?

A: It is such a wonderful experience as I could not imagine that one day, I can learn social science and mathematics in Japanese. At first, it was extremely difficult as I had never learned those academic terms, I could not translate them all but based on my high school knowledge I could help her understand the lesson to some extent. Moreover, through those classes, I also learn some unfamiliar words and get used to listening to Japanese as well.

Q: Any advice for students to maximize their experience in Beppu city?

A: If you want to improve any skill, I highly recommend you grasp any opportunity because you can never know how much it can teach you until you do it! Do not limit yourself with the thought that you do not have enough ability. You can always learn and develop, but first, get the opportunity and try your best!





河本麗奈

APS 2nd Year

こんにちは！APS2回生の河本麗奈です。
私のAPUでの学生生活について紹介したいと思います。
私は、現在「ALRCSのトレーニングチーム」と
「APUエイサー団いちちゃりば」に所属しています。

一年生のときはAPハウスに、現在は下界で一人暮らしをしています。大学生になるまで自分の出身地以外の場所に住んだことや親元も離れたことがなく、入学当初は不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、APハウスに住んでたくさんのフロアメイトと話をしたり、料理を作ったり楽しく共同生活をすることができました。また、困った時にはRAさんやフロアメイトに聞いて助け合いながら暮らしていました。みなさんとても親切な方が多く、APハウスでの暮らしはとても快適で、楽しかったです。



サークル活動について紹介します。

私は昨年10月からエイサーに所属しています。このサークルに入ったきっかけは、一年生のときに同じフロアのRAさんから見学に行こうと誘われ、エイサーを体験したことです。体験するうちに楽しくて、先輩方がとても優しく接してくださり、このサークルに入ることを決めました。エイサーに入ってからいろいろなイベントに参加する機会が増えて、学生生活の視野が広がったように感じます。エイサーは、先輩後輩仲が良く、新入生歓迎イベントや卒業生の送別会などサークルのみなさんでご飯会によく行きます。サークルを通して在校生や卒業生など幅広く交流することができます。サークルに入る前は、自分から積極的に話しかけるような性格ではなかったのですが、サークルに入ったことにより性格が明るくなり、良い方向に自分をコントロールすることができています。また、自発的に様々な活動に挑戦してみようという思いが強くなり、これまでに沢山のイベントに参加しました。サークルに入ったことによってサークル以外の人と交流することが増えました。サークルの先輩から誘われてECOSという別の団体の活動に参加させていただく機会があり、蛍が暮らしやすくするために草むしりをしてきれいにするといった環境に配慮した活動に参加し、別の団体でも交流を持つことができました。



そこで出会った方々とは、今も交流をしています。

私が一番伝えたいことは、**人とのつながりをもっと大事にすべき**ということです。APUは国際的な大学です。多国籍の方が多く、多文化環境をいつでも体験することができます。これは世界中の人々に繋がることのできるチャンスだということです。APUの方々はみなさん優しくして面倒見が良いです。特に人とのようにして繋がりを持てば良いかわからないという方にアドバイスがあります。まず、人と繋がるには団体やサークルなどに入ってみる方がよいと思います。そこで出会った人に自分から話しかけて「自分はこういう人間なのだ」と自分自身をアピールしてたくさんの人に自分の存在を知ってもらうことが大切です。自発的に何かが行動して、いろいろなことに挑戦してみてください！

みなさんが素敵なAPUライフを送れますように！

Eleanor Vanessa Hayadi

APS, Fall 2020

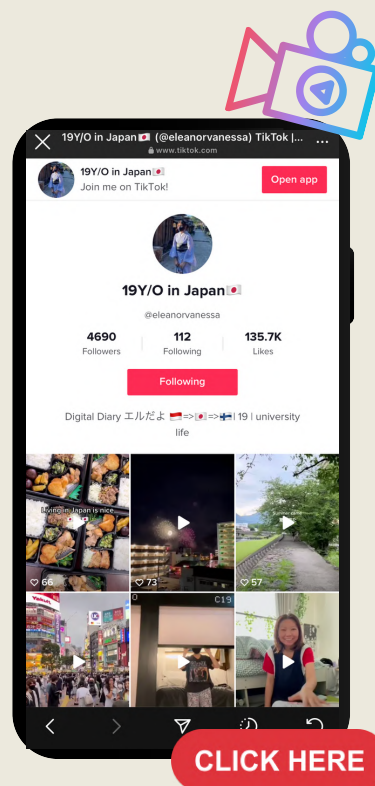
From Jakarta, Indonesia



I have been interested in editing videos and creating content for social media platforms since high school. Therefore, I created the Tiktok account @eleanorvanessa as the concept of a personal diary, where I regularly show my life as an APU student living in Beppu. Instead of focusing on the number of followers, I believe that sharing the wonders and vulnerability of a university student while surrounded by the Japanese countryside is very interesting. Having the opportunity to promote APU as an international university in Japan has given me a better understanding of how digital marketing works, as well as maintaining a social media page to attract visitors from all over the world.

APU is based in Beppu, a small city on the Kyushu Islands. I believe that the small city of Beppu, located in the Oita prefecture, provides an opportunity to reconsider how we want to live our lives and to prepare ourselves to define our future goals. I believe that "the slow-living lifestyle" teaches us to be alright with rejections, and that Beppu provides the ideal setting in which to pursue our passions without being too concerned about the outcome. I've lived in Beppu for nearly two years, and the city has taught me to take life slowly because it highlights the unseen aspects of us. As a result, I don't prepare ahead of time what video I'll post in @eleanorvanessa because Beppu has an array of content-worthy places that we can all visit.

Even though we live in a materialistic culture, I enjoy going out to popular areas that are not expensive while yet offering an aesthetic environment for international students to enjoy without having to worry about their finances. At the same time, I'd like to present entertaining content that viewers can relate to and enjoy without having to pay additional money out of their already-empty wallets, as I did. The Beppu park, which has lovely flowers and content-worthy sites, is one of my suggested places to visit in Beppu that I highly recommend. Particularly since Japan has four seasons that, in every aspect, match the beauty of nature. Because Beppu is also a hub for foreign students from all around the world, networking at Downtown student activities is a great way to expand our network. Overall, my stay in Beppu has provided me with an incredible opportunity to meet individuals from all over the world while also learning more about the Japanese way of life.



知名 晃椰

APS 4th
From Okinawa, Japan

✓ 別府での生活

APUに入学する前までは、別府とは縁もゆかりもなく、旅行で訪れたこともありませんでした。大好きな沖縄から離れ、一人寂しく大分に渡り、不安が大きかったのを覚えています。APU入学後は、様々なバックグラウンドを持つ仲間たちと授業内外、APハウスで毎日充実した日々を過ごしました。

パンデミックの影響で、交換留学生や国際生が入国できないため、私自身、出身地である沖縄でAPUのオンライン授業を受講していました。別府は日本のみならず世界でも温泉で有名な地域ですが、沖縄には温泉文化がなく、今まで体験したことがなかったため、温泉には少し抵抗がありました。

✓ APUでの生活

APUでは、APSの環境・開発を専攻し、そのほかにも観光学や外国語(スペイン語・タイ語)にも力を入れました。高校時代の留学をきっかけに、色々な言語を話し、たくさんの仲間に会いたいという想いで毎日外国語学習や異文化交流に積極的に努めました。マルチカルチュラルウィークでは、中国Weekと台湾weekにも参加し、色々な出会いと経験がありました。

✓ 残りの別府とAPU生活

別府ライフは残り一年を切りました。悔いの残らないよう、友達と思い出作りをし、別府を満喫していきたいです。そして、別府ライフを通して気づいた街の素晴らしさと、温泉文化をより多くの人に伝えていき、別府に恩返ししながら観光産業を盛り上げていきたいです。



✓ WCBでの生活

友達の紹介でWander Compass Beppu(以下：WCB)という訪日外国人向け観光案内所でコンシェルジュとして働き始めました。外国語でコミュニケーションをとることが好き、人と接することが好き、そして将来観光産業を担う人財になりたいという想いから、座学で学んだことを実践する場として活動しています。

当初は、温泉にあまり入ったことがない、外食はチェーン店など、別府や大分の文化に触れていませんでした。このままではお客さまに情報を提供できないと考え、自分の殻を破り、いろいろなことに挑戦し体験していきしました。そのおかげで、今では自信を持って旅の提案もできるようになり、温泉が大好きになりました。プライベートでもよく温泉に行っておりラックスしています。(一番のおすすめ”鉄輪むし湯”)

WCBでは、日々新しいことをインプットし、お客さまへアウトプットしています。研修やお客様との出会い、会話を通して観光に関する気づきや課題を得ることが出来る環境は、今後観光産業に携わりたいと思っている私にとって、とても素晴らしい経験ができています。また、Travel Promotion Program(現在は停止中)というプログラムを通して、訪日外国人に別府のツアーを提案し、実際にツアーガイドも務めました。プログラムを通して、外国語で別府を案内する能力や、ガイドには欠かせないタイムマネジメント能力など、様々なスキルを学ぶ良い機会になりました。



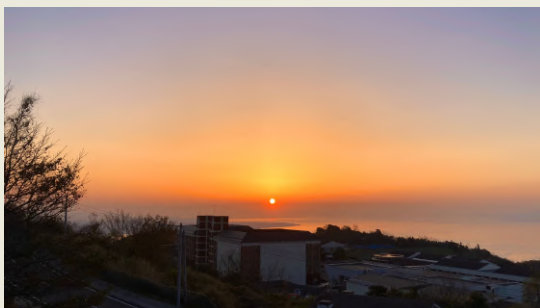
別府ギャラリー APU生が撮影した別府の写真

Beppu Gallery | Contributed by APU students.



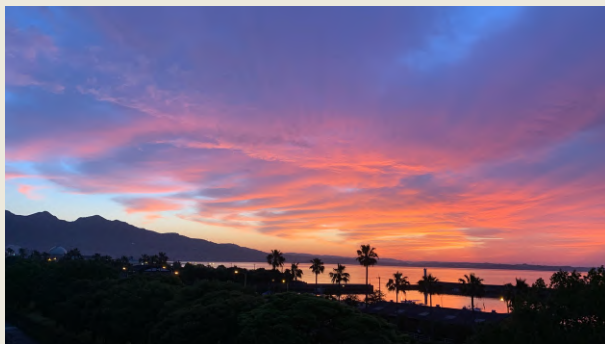
岡嵯慧 — APS 1st Year

「1枚目は、友達と見に行った朝日の写真です。朝早起きして、山を登って、苦労した後の朝焼けは、とても綺麗で清々しかったです。2枚目は、別府へ引っ越してきて初めて下界に行った時に撮ったものです。晴れた時の絵画のような真っ青な空と海が好きです」



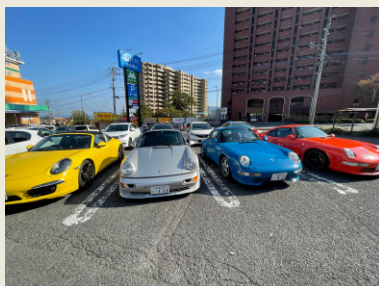
堀米真央 — APS 3rd Year

「Hawaii in Beppu.」

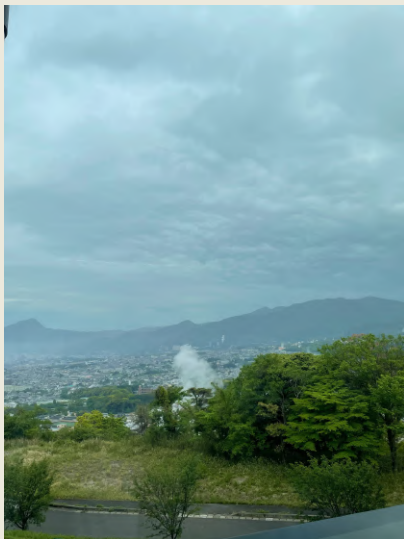


ASOKAN Nithyashree — APS 3rd year

「 Since Japan is known for Tokyo drift. This picture is Beppu drift. Taken near Tokiwa Beppu. 」



「View from mount Tsurumi.」

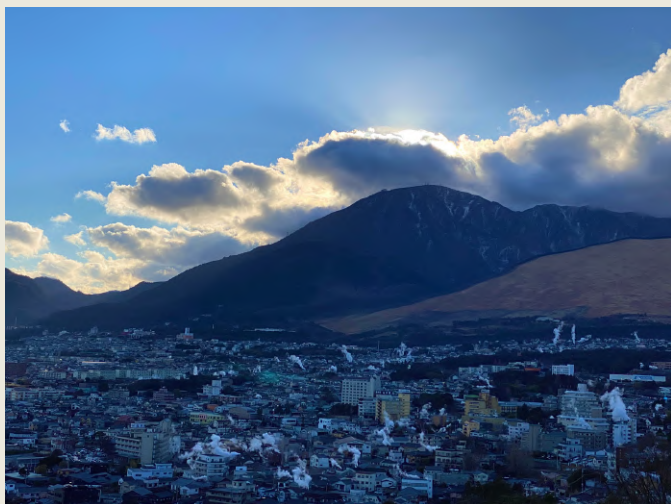


Kotomi — APS

「フェリーからみた別府の
の美しさとインターコン
チから見た別府の景色」



Gillian Eiko Shigeta — APS 3rd Year



Hyoma Shinzato — 4th Year

「I never thought but my
Beppu is International.」



About ALRCS



Academic
Learning Resource
Core Staff

Head Team

The Head Team is composed of all team leaders and the leaders of ALRCS. Our mission is to take care of ALRCS projects and members.

ヘッドチームは、ALRCS全てのチームリーダーと全体リーダーで構成されています。私たちの使命は、ALRCSのプロジェクトとメンバーの活動をサポートすることです。

Project Q-team

Project Q Team Q team interviews highly rated APU professors. Our articles are entitled [Q]: increasing the [Q]uality of classes, answering [Q]uestions, and forming a [Q]ueue of class improvements. Our [Q]uest is to share these wonderful teaching methods to help make classes more enriching.

Training Team

トレーニングチームです！ALRCSに入る最初のポイントとして、全てのメンバーや新メンバーに対してトレーニングを行い、全員がALRCSで最高のパフォーマンスができるようにサポートしています！

Environment Team

皆さんこんにちは、Environment チームです。私たちは主に、図書館の環境改善や読書文化を広めるためのイベントを行っています。

S&G Team

S&Gチームでは、APU学生の皆さんがキャンパスライフをより便利に過ごしていただけるようなガイダンスやセッションを行なっています。各セメスターに2回ほど開催していますので是非ご参加下さい！

FOCUS Team

FOCUSチームでは、主にFOCUSという雑誌を毎セメスター発行しています。これまでに、就活や趣味など幅広いテーマで、教授や学生にインタビューし、雑誌を作成しました。デザインにも力を入れています。勉強の息抜きに、ぜひ読んでみてください！

#Q_Team



#T_Team



#E_Team



BOW Week #1

NEW YORK TIMES BESTSELLER
Yuval Noah Harari
Sapiens
A Brief History of Humankind

This book brings forward a debate on the many multifaceted perspectives on how we perceive human history. It tells the story of our ancestors who left us clues that seem romantic, nostalgic, and longing for more time. And sometimes the story is accompanied by a great sorrow that brings sympathy from everyone. However, Sapiens does not try to beautify the story, even if it is cruel and explicit. It tries to tell the truth about its history, the history of mankind.

BOW Week #1

この本は人類の歴史を、人類の歴史をどのように捉えるべきかについて多角的な視点から語っています。私たちの祖先が遺した痕跡の物語を語り、時にロマンチックになり、懐かし、くもり、懐かしの歴史を語る。また、時に物語が大きな涙と希望を伴うこともあります。しかし、やがてエンディングは悲しい物語であるとしても、その歴史、つまり人類の歴史について真実を語ります。

#Book_Of_The_Week

"Hello everyone. Do you know Book of the week? ALRCS recommends the book every week on Instagram. If you visit ALRCS Instagram, you can find the book that you like. If you want to read the book, you can borrow it from shelves in front of the service counter."

みなさん、Book of the weekを知っていますか？ ALRCSのインスタグラムにて毎週おすすめの本を紹介しています！記事を読んで気になった本があれば、サービスカウンターの前の棚から是非借りてみてください！あなたにぴったりの本が見つかるはずです！

D-teamの別府のお気に入りスポットは？



Ha: タイ料理ルアンマイ



Kaho: 上人ヶ浜公園



Izumi: ひょうたん温泉



Karen: 海に見える丘のアトリエ



Uyen: Joyfull 京町店



Maika: 別府公園

FOCUS TEAM FALL 2022

FOCUS Editor:
NGUYEN Hong Ha

Journalist:
Kaho Shimada
Izumi Noda

Designer:
Karen Taniguchi
Maika Hasegawa
Tran Ngoc Khanh Uyen

Scan the code to read FOCUS online
オンラインで FOCUS を読みたい方はこちらから



Ritsumeikan Asia Pacific University
1-1 Jumonjibaru, Beppu, Oita
874-8577 Japan

Phone: 0977-78-1145
Fax: 0977-78-1047

✉ alrcsdteam@gmail.com

📘 APU ALRCS

📷 @apu.alrcs



Academic
Learning Resource
Core Staff